限界を超える成長がある OVER THE LIMIT

２０２７年度

学　生　募　集　要　項

総合型選抜・ＡＯ入試（課外活動評価型）

１次選考：併願制

２次選考：専願制

※1 次選考に合格され、2 次選考に出願される際は専願制となるため、他大学・他の本学入試制度と併願することはできません。

Web 出願にかかる操作方法は、別冊「Web 操作（出願～入学手続）の手引き」を以下の URL または QR からダウンロードのうえ、確認してください。

URL：https://www.oit.ac.jp/admission/outline/document.html

QR　：

特待生チャレンジ制度対象

みらいを　つくる　つたえる　まもる。

大阪工業大学

OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

大阪工業大学　アドミッション・ポリシー

大阪工業大学は、優れた人間性と高い見識をそなえ、かつ工学、情報科学および知的財産学の各分野において、社会に貢献できる確かな専門的実力を身につけた人材を養成します。

すなわち、社会・産業界が求める実践的能力をそなえるとともに、新しい知と技の開拓に挑戦するプロフェッショナルを養成する場を提供します。

それにふさわしい人として、身につけた知識・技術を活かして将来社会で活躍したいと願う夢を持ち、他者と協働し、それを実現する意欲と情熱を燃やし続けることができる人の入学を求めています。

＜求める人物像＞

（１） 理工系の分野や知的財産の分野に興味を持っている人
（２） 「ものづくり」や新しい「仕組みづくり」が好きな人
（３） 得意とする分野において能力を高め、社会に活かしたいと思っている人
（４） 自分の中に潜む可能性を探求し、情熱と意欲を持ってことに当たれる人
（５） 地域や社会の特徴を理解し、その発展に貢献できる人

※各学部のアドミッション・ポリシーは本学入試情報サイトをご覧ください。なお、各学科のアドミッション・ポリシーは学科別要項（Ｐ．９～）に記載しています。

ＡＯ入試（課外活動評価型）アドミッション・ポリシー

出身学校等在籍時の学術・文化・芸術・スポーツ等の課外活動に積極的・継続的に取り組み、その活動や経験を通して身に付けた能力や豊かな人間性などを積極的かつ多面的に評価する入試制度です。１次選考では面接および書類審査を課し、様々な活動や経験を通してどのような能力を身に付けてきたか、人間的な成長を遂げたかを評価します。２次選考では書類選考を課し、本学で学ぶ意思と入学後のビジョンなどを評価します。面接は各学科のアドミッション・ポリシーに則った方法で実施します。

目　次

募集学部・学科・募集人員…… Ｐ．１
選考日程・選考会場等…… Ｐ．１
出願資格…… Ｐ．２
出願要領…… Ｐ．３
受験票…… Ｐ．３
受験上の注意…… Ｐ．４
合格発表…… Ｐ．４
一般入試 前期日程
「特待生チャレンジ制度」について… Ｐ．５
入学手続…… Ｐ．５
入学手続時納入金・在学中の学費
および委託徴収金…… Ｐ．６
「高等教育の修学支援新制度」にかかる
入学手続時納入金の取扱いについて… Ｐ．７
入学準備学習について…… Ｐ．７
ノートパソコンの準備について…… Ｐ．７
入試成績の開示について…… Ｐ．７
宿泊施設の案内…… Ｐ．７
個人情報保護について…… Ｐ．８

学 部 学 科 別 要 項

工 学 部
電気電子システム工学科……Ｐ．９
電子情報システム工学科……Ｐ．１１
応用化学科……Ｐ．１３
環境工学科……Ｐ．１５
生命工学科……Ｐ．１７

情 報 科 学 部 …… Ｐ．１９

募集学部・学科・募集人員・入学年次

学部	学科	募集人員	入学年次
工学部	電気電子システム工学科	４人	１年次
	電子情報システム工学科	４人	
	応用化学科	４人	
	環境工学科	４人	
	生命工学科	４人	
情報科学部	実世界情報学科	３人	
	情報知能学科	３人	
	情報メディア学科	３人	

※募集人員は、総合型選抜・ＡＯ入試（学部学科特色型）を含めた人数です。
※選考結果により、学科の定める一定の基準に満たなかった場合には、募集人員未満の合格者数の発表になる場合があります。

選考日程・選考会場等

区分	選考日時	選考会場	出願期間	合格発表日
１次選考 （面接）	2026年 9月19日（土） 10：00～	【工学部・知的財産学部】 大宮キャンパス 【情報科学部】 枚方キャンパス	2026年 9月1日（火） ～9月7日（月） 【締切日消印有効】	2026年 9月28日（月）
２次選考 （書類審査）	―	―	2026年 9月28日（月） ～10月2日（金） 【締切日消印有効】	2026年 11月2日（月）

（注意）１．1次選考日当日、9：40までに集合してください。各キャンパスへのアクセス方法は本学Webサイト（https://www.oit.ac.jp/oit/access/）を確認してください。
受験者集合教室等については、選考会場入口付近に掲示します。
２．出願期間内にWebサイトでの必要事項の入力と出願書類の郵送を完了してください。
３．1次選考合格発表日(9月28日)から2次選考出願締切日(10月2日)までの期間が短くなっています。1次選考に合格された方は受験ポータルサイト「UCARO」を確認し、忘れずに必要な手続きを行ってください。

出　　願　　資　　格

次の各項に該当する者

１．高等学校または中等教育学校を２０２７年３月卒業見込みの者
２．２次選考においては、本学を第１志望とし、合格すれば必ず入学する者（他の専願および併願制入試への再出願不可）※一般入試 前期日程「特待生チャレンジ制度」の出願可（Ｐ．５参照）
３．本学での学生生活や自分自身の進路、将来像に明確な目標がある者
４．志望する学部・学科が定めるアドミッション・ポリシーを理解し、本学で学びたい強い意欲と情熱を持っている者
５．【工学部（電気電子システム工学科、電子情報システム工学科）】
「数学、理科、外国語の学習成績の状況（評定）の３教科平均値」が３．５以上の者（注1）
【工学部（応用化学科）】
「数学、理科、外国語の学習成績の状況（評定）の３教科平均値」または「数学、理科の学習成績の状況（評定）の２教科平均値」が３．５以上の者（注1）
【工学部（環境工学科・生命工学科）・情報科学部（実世界情報学科、情報知能学科、情報メディア学科）】
「数学、理科、外国語の学習成績の状況（評定）の３教科平均値」または「数学、外国語、国語の学習成績の状況（評定）の３教科平均値」または「全体の学習成績の状況（評定平均値）が３．５以上の者（注1）
６．高等学校の３カ年において、学術・文化・芸術・スポーツ等の課外活動に積極的・継続的に取り組んできた者で、本学入学後も学生プロジェクトおよび学術系・文化系・体育系等の課外活動団体での活動を強く希望する者（注2）
７．入学までの期間および入学後の学生生活を有意義に過ごすため、学科ごとに設定している「準備学習科目」を入学までに自ら自学学習し、さらに入学後の補習授業を受講する者

（各学科が定める「準備学習科目」）

志望学部・学科		準備学習科目
工　学　部	電気電子システム工学科、電子情報システム工学科	「数学Ⅲ」および「物理」
	応用化学科、環境工学科	「数学Ⅱ」および「物理」「化学」「生物」のいずれか
	生命工学科	「数学Ⅱ」および「物理」、「化学」、「生物」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」のいずれか
情報科学部	実世界情報学科	「数学Ⅱ」
	情報知能学科	
	情報メディア学科	

（注1）1. 学習成績の状況（評定）の取り扱いについて
第１学年から最終学年１学期（または前期）までのものとします。ただし、２学期制の学校で、最終学年前期までのものが未定の場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は第２学年までのものとします。
2.「３（２・４）教科平均値」の計算方法
評定平均値は、高等学校生徒指導要録に基づき、指定された教科すべての科目の評定の合計数を指定された教科すべての評定数で除した数値(小数点以下第2位を四捨五入)を記入してください。

$$\frac{\text{指定された教科すべての科目の評定の合計数}}{\text{指定された教科すべての評定数}}$$

（注2）・本学入学後は、出願時に選択したプロジェクト活動・課外活動団体に必ず入部し、勉学とともに当該活動に精励することが条件となります。
・必ずしも出身学校在籍時と同じ諸活動を選択する必要はありません。
受け入れ対象プロジェクト活動・課外活動団体
＜主な活動キャンパス：大宮キャンパス＞
人力飛行機プロジェクト、ロボットプロジェクト、学生フォーミュラプロジェクト、ソーラーカープロジェクト、
土木文化研究部、建築文化研究部、電気科学研究部、機械工学研究部、応用化学研究部、
電子工学研究部、知財推進部、生命工学研究部、環境工学研究部、書道部、ウインドアンサンブル、
剣道部、空手道部、アイスホッケー部、漕艇部、洋弓部、テコンドー部、アメリカンフットボール部、應援團
＜主な活動キャンパス：枚方キャンパス＞
コンピュータ設計プロジェクト、AIスマートカー開発プロジェクト、ドローンプロジェクト、
映像コンテンツ制作プロジェクト、IT×リアル謎解きゲーム作成プロジェクト
＜主な活動キャンパス：大宮・枚方キャンパス＞
ラグビー部、硬式野球部

出　願　要　領

１．出願方法

１次選考

別冊「Web 操作（出願～入学手続）の手引き」をよく読み、出願してください。

２次選考

受験ポータルサイト「UCARO」を通じて、１次選考合格者にお知らせします。

２．入学検定料

１次選考：１５,０００円　　２次選考：２０,０００円

３．出願上の注意

(1)出願書類の提出は、出願期間内に行ってください。
(2)出願書類に不備等がある場合は受け付けができません。
出願にあたっては、書類を十分確認のうえ、できるだけ早期に行ってください。
(3)**一旦受け付けた出願書類および入学検定料は、返還しません。**
(4)提出された顔写真について、本人確認に支障をきたす著しい加工等が認められた場合は、再提出を求めることがあります。また、出願書類に虚偽・不正が認められた場合は、合格後であっても合格または入学許可を取り消すことがあります。

４．その他

身体に障がいがある方など、受験時や入学後の修学などにおいて特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち入試部に相談してください。その際、診断書等の提出を求めることがあります。
【相談期限　２０２６年８月２０日（木）】

受　　験　　票

受験ポータルサイト「UCARO」にて、受験票（PDF 形式）を発行します。**受験票の郵送は行いません。受験票の発行方法は、別冊「Web 操作（出願～入学手続）の手引き」で確認してください。**
受験票のダウンロード期間は以下のとおりですので、期間中に**自宅プリンターまたはコンビニエンスストアのプリントサービス**を利用して印刷してください。本入試では**１次および２次選考で同一の受験票を使用します**ので大切に保管しておいてください。

受験票ダウンロード期間
２０２６年９月９日（水）１０：００～１１月２日（月）２３：５９

受　験　上　の　注　意

１．選考日当日持参するもの

(1)受験票（Ａ４サイズで印刷したもの。カラー・白黒は問いません）
(2)身分証明書（氏名、生年月日の記載があり、顔写真付きで選考日において有効なもの。
生徒証・マイナンバーカード・パスポート運転免許証・在留カード等）

２．選考会場での注意事項

(1)面接選考開始２０分前までに指定された場所に着席してください。選考開始後３０分以上遅刻した場合は、受験を許可しません。
(2)スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル型端末(スマートウォッチやスマートグラス等)は、面接室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってください。
(3)面接中の途中退出はできません。
(4)不正行為を行った場合は、不合格とします。

３．その他

(1)公共交通機関の延着や事故により選考開始までに到着できない場合は、落ち着いて入試部に連絡してください。入試部の電話番号は受験票に記載しています。
(2)選考会場には駐車場を用意していませんので、車での来場はご遠慮ください。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
(3)選考会場には付添人控室は設置しません。

【感染症に関する注意】

選考日当日、学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合、他の受験者等に感染する恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。
上記に該当する場合は、選考日当日までに本学入試部にご連絡ください。

合　　格　　発　　表

１．１次選考合格発表日　２０２６年９月２８日（月）

２．２次選考合格発表日　２０２６年１１月２日（月）

(1)正式な合格発表はポータルサイト「UCARO」の合否照会画面で行います。
「合格通知書」の郵送は行いません。
合格発表日の１０：００からUCARO（https://www.ucaro.net）で合否を照会してください。**照会方法は、別冊「Web操作（出願～入学手続）の手引き」で確認してください。**
(2)入学手続に関する案内は「UCARO」を通じてお届けします。**書類の郵送は行いません。**
(3)合否に関する電話・Ｅメール等での問い合わせには一切応じられません。
(4)出身学校長に対して選考結果を通知します。

一般入試 前期日程「特待生チャレンジ制度」について

本入試に合格し、入学手続を完了（入学手続時納入金を全額納入および Web 入学手続）した方は、一般入試 前期・均等配点型（Ａ日程・Ｂ日程）を無料で受験し、特待生にチャレンジすることができます。
特待生チャレンジ制度の詳細は、入学手続者を対象として１２月下旬に受験ポータルサイト「UCARO」を通じてお知らせします。

入　　学　　手　　続

１．入学手続方法
所定の入学手続期間内に入学手続時納入金を納入するとともに、受験ポータルサイト「UCARO」にて入学手続を行っていただきます。詳細については、入学手続案内で確認してください。

２．入学手続案内の入手方法について
入学手続案内は受験ポータルサイト「UCARO」内の「入学前サポートツール」からダウンロードしてください。**入学手続案内の郵送は行いません。**
入学手続案内のダウンロード方法は、別冊「Web 操作（出願～入学手続）の手引き」で確認してください。

３．入学手続期間

納入方法		入学手続期間	納入額	その他
分割納入	１次手続	2026年 11月2日（月）～11月9日（月）	入学金	所定の入学手続期間内に入学手続時納入金を納入し、Ｗｅｂ入学手続を行ってください。
分割納入	２次手続	2026年11月2日（月） ～2027年1月7日（木）	以下の合計額 ・授業料（前期分） ・教育充実費（前期分） ・委託徴収金 ・教材費	
一括納入		2026年11月2日（月） ～11月9日（月）	以下の合計額 ・入学金 ・授業料（前期分） ・教育充実費（前期分） ・委託徴収金 ・教材費	

（注意）１.本入試の2次選考は専願制です。合格すれば必ず入学することを前提としています。
２.所定の入学手続期間内に手続を完了しない場合は、入学することができません。
３.UCARO による入学手続は、開始日の 10：00 より受け付けます。

入学手続時納入金・在学中の学費および委託徴収金

■工学部･情報科学部　　（単位:円）

経費 / 内訳		1年次所要経費		2年次以降の所要経費	
		入学手続時納入	後期納入(10月)	前期納入(4月)	後期納入(10月)
学費	入学金	200,000	―	―	―
	授業料	655,000	655,000	655,000	655,000
	教育充実費	60,000	60,000	110,000	110,000
	計	915,000	715,000	765,000	765,000
委託徴収金	振興費	10,000	―	10,000	―
	学生互助会費	3,700	―	3,200	―
	計	13,700	―	13,200	―
教材費		3,000	―	―	―
合計		931,700	715,000	778,200	765,000
総計		1,646,700		1,543,200	

■ロボティクス&デザイン工学部　　（単位:円）

経費 / 内訳		1年次所要経費		2年次以降の所要経費	
		入学手続時納入	後期納入(10月)	前期納入(4月)	後期納入(10月)
学費	入学金	200,000	―	―	―
	授業料	655,000	655,000	655,000	655,000
	教育充実費	85,000	85,000	160,000	160,000
	計	940,000	740,000	815,000	815,000
委託徴収金	振興費	10,000	―	10,000	―
	学生互助会費	3,700	―	3,200	―
	計	13,700	―	13,200	―
教材費		3,000	―	―	―
合計		956,700	740,000	828,200	815,000
総計		1,696,700		1,643,200	

■知的財産学部　　（単位:円）

経費 / 内訳		1年次所要経費		2年次以降の所要経費	
		入学手続時納入	後期納入(10月)	前期納入(4月)	後期納入(10月)
学費	入学金	200,000	―	―	―
	授業料	520,000	520,000	520,000	520,000
	教育充実費	30,000	30,000	80,000	80,000
	計	750,000	550,000	600,000	600,000
委託徴収金	振興費	10,000	―	10,000	―
	学生互助会費	3,700	―	3,200	―
	計	13,700	―	13,200	―
教材費		3,000	―	―	―
合計		766,700	550,000	613,200	600,000
総計		1,316,700		1,213,200	

教育充実費：学校の施設設備関係およびその維持管理、ならびに課外活動への援助などに充当する費用です。
振興費：大阪工業大学後援会、大阪工業大学校友会等に対する援助費です。
学生互助会費：全学生による相互扶助の精神に基づく健康保持および福利向上を目的とする医療費給付等のための会費です。
教材費：1年次入学後の前期・後期で使用する英語科目の補助教材費用です。なお、教材は入学前の準備学習としても活用いただきます。

［備考］

(1) 消費税は課されません。
(2) 上記の金額は、経済情勢の著しい変動があった場合、改定することがあります。
(3) 工学部生命工学科に在籍し、臨床工学技士養成コースで学修する方は、病院実習費として4年次に年間100,000円程度が別途必要です。

「高等教育の修学支援新制度」にかかる入学手続時納入金の取扱いについて

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」（入学金・授業料減免、給付型奨学金）の対象機関として認定されています。これを受けて、2027年度に各学部へ入学される方の入学手続時納入金につきまして、次のとおり取扱うこととします。

全ての入学手続時納入金（入学金、授業料・教育充実費〔前期分〕および委託徴収金）は、本要項に記載のとおり一旦納入いただきます。同制度の対象者には、入学後（注）、それぞれの支援区分に応じて減免額を還付します。但し、入学手続時に全額納入が困難な方に限り、入学手続時納入金から前期授業料のみ予め減免した金額で入学手続が可能です。
詳細は（https://www.oit.ac.jp/admission/outline/shien/）をご確認ください。
［注］入学後すぐに「進学届」を日本学生支援機構に提出することが必要です。

入学準備学習について

本入試の入学予定者に対して、入学までの間に入学準備学習プログラムを実施します。
詳細については、入学手続後にお知らせします。

ノートパソコンの準備について

本学では、学生全員にノートパソコンの所持を必須としています。すでにお持ちのパソコンを使用いただくことも可能ですが、授業等で使用するため、大学が定める仕様とおよびソフトウェアの要件を満たしている必要があります。詳細については、入学手続後にご案内します。

宿泊施設の案内

受験にあたって、本学近辺に宿泊が必要な受験者や保護者は、学園が設置する宿泊施設（大宮キャンパスに隣接）を利用することもできます。希望する場合は、宿泊施設に直接申し込んでください。

１．宿泊施設　研修センター：〒５３５－０００３
大阪市旭区中宮５－１６－２９

２．宿泊料金　１，０００円（税込み）　１人１泊
（諸般の事情により価格改定する場合があります）
※満室になり次第、締め切りますのでご了承ください。

３．申込先　株式会社常翔ウェルフェア
ＴＥＬ．０６－６１８０－６０８５
ＭＡＩＬ．reservation@joshowelfare.co.jp
受付時間９：００～１７：００（日・祝日を除く）

※メールもしくはお電話で空き状況を確認後、利用申請書をご送付ください。
詳しくは常翔ウェルフェアホームページ内、各種施設利用案内をご参照ください。
（https://joshowelfare.co.jp/business/facility/）

個 人 情 報 保 護 に つ い て

１．大学が取得する個人情報の利用目的

入試実施のため取得する個人情報については、当該入試実施、入学までに必要な諸案内、学生福利厚生組織である(株)常翔ウェルフェアからの諸案内、学園情報の諸案内、各種統計資料作成のための個人を特定しない集計処理等に利用します。

２．第三者への提供

法令に定める場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ることなく、第三者に個人情報を提供することはありません。

３．個人情報保護方針

学校法人常翔学園が定める個人情報保護方針および本学が保有している個人情報の取扱いの詳細については、本学 Web サイト（https://www.oit.ac.jp/oit/policy/）で確認してください。

工学部　電気電子システム工学科

１．アドミッション・ポリシー

電気電子システム工学科は、今日の電気・電子・情報工学の進歩に対応でき、明日の電気・電子・情報工学を開拓できる知識と実践力を持つエンジニアを世に送り出すことを目的としています。電気工学と電子工学は、情報工学と融合する形で目覚ましい発展を遂げており、その領域も多岐にわたります。そのため単なる一分野の専門知識だけでは不十分であり、今後は幅広い専門分野の知識がますます重要となります。さらに現代社会では、人や環境に調和した技術の開発が求められています。

＜求める人物像＞

（１）広く電気・電子・情報工学に興味を有する人で、行動力のある実践的なエンジニアをめざす人
（２）これまでに学んできた知識を進化させて「ものづくり」に応用する意識のある人
（３）人や地球環境に配慮した工学技術に興味を持ち、持続可能な社会の発展に貢献する技術者をめざす向上心のある人

２．出 願 書 類

（１）１次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
志望理由書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、志望理由および出身学校での課外活動を通して得たものが今後の学習意欲や学生生活とどのように結びつくか記述（１，０００字程度）
課外活動調査書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、出身校等の課外活動指導者が作成したもの（厳封不要）
誓約書	入学後に活動を希望する課外活動団体を記入
本学科が指定する書類	以下２つの内容に関する書類 ①課外活動における自らの取り組みなどを具体的に記述した書類 Ａ４サイズ・１枚、字数制限なし［様式任意］ ②小論文（テーマ：「大学卒業後の自分」） Ａ４サイズ・１枚、８００字以内［様式任意］

（注）調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。

（２）２次選考

学修計画書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、学修計画を具体的に記述（１，０００字程度）

（注）１次選考合格者に、２次選考の案内を受験ポータルサイト「ＵＣＡＲＯ」を通じてお知らせします。

３．選 考 方 法

１次選考

書類審査および面接により、多面的かつ総合的に評価します。
（１）書類審査：提出された出願書類について審査を行います。
（２）面接：個人面接（２０分程度）

【面接内容】
以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
・本学科のアドミッション・ポリシー
・課外活動における取り組み内容
・大学において特に取り組みたいこと
・在学中に取り組みたい課外活動

２次選考

書類審査：提出された学修計画書について審査を行います。

本入試における評価のポイント

（１）本学科のアドミッション・ポリシーの理解度
（２）課外活動における勤勉さ
（３）学修意欲と明確な進路目標

工学部　電子情報システム工学科

１．アドミッション・ポリシー

電子情報システム工学科は、電子工学、情報、通信、システムの分野において、国際水準の基礎学力と社会人基礎力を身に付け、社会・産業界が求める実践的な専門知識やスキルを持った人材を養成します。このことから、身に付けた能力を活かして社会で活躍したいという強い意志を持ち、それを実現するための努力を惜しまない学生の入学を求めています。

＜求める人物像＞

（１）コンピュータを中核とした電子工学に興味を有する人
（２）電子工学のハードウェア開発技術、ソフトウェア開発技術、情報通信・ネットワーク技術、システム化技術を学ぶことによって、将来これらの知識や技術を社会に役立てたいと考えている人
（３）自ら進んで学ぼうという意欲のある人

２．出 願 書 類

（１）１次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
志望理由書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに､志望理由および出身学校での課外活動を通して得たものが今後の学習意欲や学生生活とどのように結びつくか記述（１，０００字程度）
課外活動調査書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに､出身校等の課外活動指導者が作成したもの（厳封不要）
誓約書	入学後に活動を希望する課外活動団体を記入
本学科が指定する書類	以下２つの内容に関する書類 ①高校時代に継続した課外活動を通して自らが考える「ハイライト」について具体的に記述した書類 Ａ４サイズ・１枚、１，０００字以内［様式任意］ ②大学において特に取り組みたいことについて、自分自身のアピールポイントを交えて具体的に記述した書類（正課学習と両立する工夫についても言及すること） Ａ４サイズ・１枚、１，０００字以内［様式任意］

（注）調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。

（２）２次選考

学修計画書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに､学修計画を具体的に記述（１，０００字程度）

（注）１次選考合格者に、２次選考の案内を受験ポータルサイト「ＵＣＡＲＯ」を通じてお知らせします。

３．選 考 方 法

１次選考

書類審査および面接により、多面的かつ総合的に評価します。
（１）書類審査：提出された出願書類について審査を行います。
（２）面接：個人面接（２０分程度）

【面接内容】
以下に関する口頭試問（数学・物理の基礎学力の試問を含む）
・本学科のアドミッション・ポリシー
・課外活動における取り組み内容
・大学において特に取り組みたいこと
・在学中に取り組みたい課外活動
・志望理由書、調査書に関連する質問
・本学科が指定する書類

２次選考

書類審査：提出された学修計画書について審査を行います。

本入試における評価のポイント

（１）本学科のアドミッション・ポリシーの理解度
（２）高校までの基礎学力
（３）正課学習と課外活動を両立できる積極性と行動力
（４）持続的に課題に取り組める継続力・忍耐力
（５）学修意欲と明確な進路目標

工学部　応用化学科

１．アドミッション・ポリシー

応用化学科は、社会を支える「化学」の専門知識や技能を身に付け、自然科学の真理究明や科学技術の発展に貢献する意志を持ち、さらに国際的に活躍できる能力と倫理観を併せ持つ人材の育成を目標としています。地球環境に調和した豊かな社会を築くために、現代社会が抱える課題を主体的に発見し、「化学」の力で解決しようとする意欲のある人材を求めています。

＜求める人物像＞

（１）「化学」を中心とする自然科学に対して幅広い興味や好奇心を持っている人
（２）「実験や観察」が好きで、新しい「材料」や「物質」をつくり出すことに熱中できる人
（３）自ら学ぶ意欲を持ち、挑戦心が旺盛で活力がある人
（４）化学的な知識、技能およびコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身に付け、将来、工学の分野で国際的に活躍できる技術者や研究者を目指そうとする人

２．出 願 書 類

（１）１次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
志望理由書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、志望理由および出身学校での課外活動を通して得たものが今後の学習意欲や学生生活とどのように結びつくか記述（１，０００字程度）
課外活動調査書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、出身校等の課外活動指導者が作成したもの（厳封不要）
誓約書	入学後に活動を希望する課外活動団体を記入
本学科が指定する書類	これまでの課外活動における経験から得た「科学の役割および重要性」について具体的に説明せよ。 Ａ４サイズ・字数制限なし［様式任意］

（注）調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。

（２）２次選考

学修計画書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、学修計画を具体的に記述（１，０００字程度）

（注）１次選考合格者に、２次選考の案内を受験ポータルサイト「ＵＣＡＲＯ」を通じてお知らせします。

３．選 考 方 法

１次選考

書類審査および面接により、多面的かつ総合的に評価します。
（１）書類審査：提出された出願書類について審査を行います。
（２）面接：個人面接（２０分程度）

【面接内容】
以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
・本学科のアドミッション・ポリシー
・課外活動における取り組み内容
・大学において特に取り組みたいこと
・在学中に取り組みたい課外活動

２次選考

書類審査：提出された学修計画書について審査を行います。

本入試における評価のポイント

（１）本学科のアドミッション・ポリシーの理解度
（２）高校までの基礎学力
（３）科学に対して好奇心旺盛であること
（４）自分の考えを快活かつ理路整然と述べることができること
（５）他者との協力関係を大切にし、コミュニケーション能力の向上に向けて努力ができること

工学部　環境工学科

１．アドミッション・ポリシー

環境工学科は、身近な環境から地球環境に至るあらゆる環境問題を解決するための、工学技術を身に付けた人材を養成します。工学分野のみならず、理学、農学、社会科学など幅広い分野での素養をそなえ、環境共生を図りながら資源循環型社会をめざす技術者を育成します。そのために、世界各地で生じている多様な環境問題に常に関心を持ち、身に付けた能力を活かして献身的に問題解決に貢献する意欲を持つ人を求めています。

＜求める人物像＞

（１）環境問題に関心があり、技術を通じて解決に貢献したいという情熱を持っている人
（２）身の回りの地域とともに、地球的規模の環境問題解決についてもかかわっていきたい人
（３）理科や数学が好きで、その能力を発展させて実際の問題解決に応用したいと思っている人
（４）実験や野外調査に興味があり、それらを通じて現象を解明する能力を身に付けたい人

２．出 願 書 類

（１）１次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
志望理由書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、志望理由および出身学校での課外活動を通して得たものが今後の学習意欲や学生生活とどのように結びつくか記述（１，０００字程度）
課外活動調査書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、出身校等の課外活動指導者が作成したもの（厳封不要）
誓約書	入学後に活動を希望する課外活動団体を記入
本学科が指定する書類	これまでに学んだ環境と持続可能性に関する事柄のうち、印象に残った内容を記述した書類 Ａ４サイズ・字数制限なし［様式任意］

（注）調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。

（２）２次選考

学修計画書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、学修計画を具体的に記述（１，０００字程度）

（注）１次選考合格者に、２次選考の案内を受験ポータルサイト「ＵＣＡＲＯ」を通じてお知らせします。

３．選 考 方 法

１次選考

書類審査および面接により、多面的かつ総合的に評価します。
（１）書類審査：提出された出願書類について審査を行います。
（２）面接：個人面接（２０分程度）

【面接内容】
以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
・本学科のアドミッション・ポリシー
・課外活動における取り組み内容と勉学との両立方法
・大学において特に取り組みたいこと
・在学中に取り組みたい課外活動

２次選考

書類審査：提出された学修計画書について審査を行います。

本入試における評価のポイント

（１）本学科のアドミッション・ポリシーの理解度
（２）環境問題への関心度
（３）課外活動における取り組み内容と勉学との両立方法について
（４）科学的分析力と論理的思考力
（５）高校までの基礎学力

工学部　生命工学科

１．アドミッション・ポリシー

生命工学科は、「バイオ・健康・医療・食品」分野で活躍できる技術者･研究者を育成するため、生命科学履修モデルと医工学履修モデル、および臨床工学技士養成コースを用意しています。そこで、

１）遺伝子・細胞・臓器などのライフサイエンスの知識を身に付け、生命を探究することで医療や生活の向上に役立ちたい人

２）生物・材料・機械・電子などの理工学の知識を身に付け、診断機器やヘルスケア機器、人工臓器、再生医療などの分野で活動したい人

３）医学・臨床工学などの知識と技術を身につけ、臨床工学技士として医療分野で貢献したい人

など、医療・健康産業やバイオ産業、医療現場で活躍したい人の入学を歓迎します。

＜求める人物像＞

（１）生命の仕組みを探究したい人、それらをものづくりに応用したい人、あるいは病気の治療に活かしたい人

（２）実験およびその結果について考えることが好きな人

（３）情熱と倫理観を持って自分自身を向上できる人

２．出 願 書 類

（１）１次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
志望理由書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに､志望理由および出身学校での課外活動を通して得たものが今後の学習意欲や学生生活とどのように結びつくか記述（１，０００字程度）
課外活動調査書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに､出身校等の課外活動指導者が作成したもの（厳封不要）
誓約書	入学後に活動を希望する課外活動団体を記入
本学科が指定する書類	課外活動、資格取得、地域活動、ボランティア活動、コンテスト、その他の自主的な活動等について、主体的に取り組んだ内容、本人の役割、工夫した点、得られた成果や学びを具体的に記述した書類 Ａ４サイズ・字数制限なし［様式任意］

（注）調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。

（２）２次選考

学修計画書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに､学修計画を具体的に記述（１，０００字程度）

（注）１次選考合格者に、２次選考の案内を受験ポータルサイト「ＵＣＡＲＯ」を通じてお知らせします。

３．選 考 方 法

１次選考

書類審査および面接により、多面的かつ総合的に評価します。
（１）書類審査：提出された出願書類について審査を行います。
（２）面接：個人面接（２０分程度）

【面接内容】
以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
・本学部・学科のアドミッション・ポリシー
・志望理由書に関連する質問
・課外活動における取り組み内容
・大学において特に取り組みたいこと
・探究学習や課題研究などの実験や調査において主体的に取り組んだ内容

２次選考

書類審査：提出された学修計画書について審査を行います。

本入試における評価のポイント

（１）本学科のアドミッション・ポリシーの理解度
（２）高校までの基礎学力
（３）学力の３要素（「主体性・多様性・協働性」「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」）を総合的に評価
（４）課外活動における取り組み内容

情報科学部

１．アドミッション・ポリシー

実世界情報学科

現実社会にある課題に取り組むためには、問題が発生している実世界の空間的状況や時間的変化を把握したうえで、人への情報提示や機器の制御によって問題の解決を図っていく必要があります。実世界情報学科は様々なセンサによる実世界情報の収集と伝送、認識と理解に基づく実世界情報の可視化や自動機器の制御を行う一連の技術を習得させ、現実的に課題を解決していける実世界情報のプロフェッショナルを育成します。

＜求める人物像＞

（１）持続可能な社会を目指すうえで取り上げられている様々な課題に関心がある人
（２）情報技術に関心を持ち、机上の知識ではなく実際に応用することに意欲のある人
（３）技術者の社会的責任について理解し、それを誠実に遂行しようとする倫理観を持つ人
（４）多様な人々と協働してプロジェクトを推進する力を身につけたい人

情報知能学科

情報知能学科では、機械学習や知能情報処理、各種の最適化技法などを通じて、人工知能(AI)や情報技術に関する深い知識・スキルを身につけ、知能システムの中核を創ることができる人材、ならびにソフトウェア・ハードウェアに加えて、センサや機器制御などに関して得た知見を活用し、実環境に即した知的なシステムを構築できる人材を育成します。

＜求める人物像＞

（１）人工知能(AI)や情報技術に興味があり、深く学びたい人
（２）AI などの情報技術を使って、機器やシステムを動かしてみたい人
（３）ソフトウェアだけでなく、コンピュータや電子機器などのハードウェアにも興味がある人
（４）他者と協調してチームワークで課題を解決する力を身につけたい人

情報メディア学科

情報メディア学科は、情報技術が社会・文化に与える影響について幅広い知識を身につけ、情報社会において活躍できる人材を輩出するため、情報学の視点から画像・音・言語・体感およびそれらの複合メディア情報技術を駆使して人間とシステムの自然なコミュニケーション環境を実現する情報メディアプロフェッショナルを育成します。

＜求める人物像＞

（１）人にやさしく直感的な情報システムの開発に興味のある人
（２）画像・音・言語・体感といった各種メディアの処理技術に興味のある人
（３）人間と情報とのかかわりに興味のある人
（４）デジタルコンテンツによるコミュニケーション能力を身につけたい人

２．出 願 書 類（全学科）

（１）１次選考

高等学校等調査書	文部科学省指定の様式により、出身学校長が出願前３ヵ月以内に作成したもの（開封無効）
志望理由書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、志望理由および出身学校での課外活動を通して得たものが今後の学習意欲や学生生活とどのように結びつくか記述（１，０００字程度）
課外活動調査書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、出身校等の課外活動指導者が作成したもの（厳封不要）
誓約書	入学後に活動を希望する課外活動団体を記入
本学科が指定する書類	以下２つの内容に関する小論文 ①高校生活（課外活動を含む）を通じてあったらいいなと考える情報システムの提案 ②大学入学後に選択した課外活動での目標 Ａ４サイズ８００～１，０００字程度［様式任意］ ・配分は自由とし、①②合わせて全体で８００～１，０００字程度とします。 ・課外活動に関する情報は、本学Webサイトを確認してください。 ※情報科学部（枚方キャンパス）における課外活動の内容は、以下のページに掲載しています。 https://www.oit.ac.jp/academic/is/index.html#project

（注）調査書と氏名が異なる場合は、旧氏名と現在の氏名が確認できる公的な証明書（原本）を提出してください。

（２）２次選考

学修計画書	本学所定の様式をA4サイズに印刷したものに、学修計画を具体的に記述（１，０００字程度）

（注）１次選考合格者に、２次選考の案内を受験ポータルサイト「ＵＣＡＲＯ」を通じてお知らせします。

３．選 考 方 法（全学科）

１次選考

書類審査および面接により、多面的かつ総合的に評価します。
（１）書類審査：提出された出願書類について審査を行います。
（２）面接：個人面接（２０分程度）

【面接内容】
以下に関する口頭試問（基礎学力の試問を含む）
・本学部・学科のアドミッション・ポリシー
・「学科が指定する書類」の内容
・「志望理由書」の内容
・将来の目標・進路

２次選考

書類審査：提出された学修計画書について審査を行います。

本入試における評価のポイント

（１）本学部・学科のアドミッション・ポリシーの理解度
（２）高校での課外活動における主体的な取り組みの姿勢
（３）高校での課外活動を通じた成長
（４）コミュニケーション能力
（５）学修意欲と将来の目標